

# 「運行管理者試験〈貨物〉合格教本」正誤表

第3版第1刷

(2018年8月3日更新)

技術評論社 書籍編集部

## お詫びと訂正

本書の以下の部分に誤りがありました。ここに訂正するとともに、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

### P.48 「(2) 初任運転者に対する指導の時期」の上から2行目

誤	ただし、やむを得ない事情がある場合には、再度乗務を開始した後1ヵ月以内に
正	ただし、やむを得ない事情がある場合には、乗務を開始した後1ヵ月以内に

「再度」を削除する。

### P.222 上から3行目

誤	<u>かけての休息時間が8時間未満</u>
正	かけての休息 <u>期</u> 間が8時間未満

### P.232 「(3) 自動車運転者が隔日勤務に就く場合」の囲み部分①の最後に

#### 赤字部分を追加

旧	この2暦日における拘束時間を24時間まで延長とすることができます。
新	この2暦日における拘束時間を24時間まで延長とすることができます。 <b>なお、この場合においても、2週間における総拘束時間は126時間（21時間×6勤務）を超えることはできません。</b>

P.233 図「フェリー乗船時間の取扱い」下から 1 行目

誤	※休息时间（原則8時間）－aは、b（下船～終業までの時間）÷ 2を下回ってはならない。
正	※休息 <b>期</b> 間（原則 8 時間）－a は、b（下船～終業までの時間）÷ 2を下回ってはならない。

以上